

第20回 埼書展 硬筆課題

～小6 えんぴつ / ～高校 ペン等

さい
氏名

ば	ち	ぐ
あ	よ	う
	き	

小一
氏名

ひ	さ	い
ろ	あ	い
い		
せ	い	て
か	こ	ん
い	う	き
へ		

小二
氏名

が	ま	
	っ	名
は	黒	前
や	で	は
か	お	ス
っ	よ	イ
た	ぐ	ミ
	の	ー

小三
氏名

		き
店	中	つ
を	で	つ
開	お	き
き	と	は
ま	や	
し	の	森
た	お	

小四
氏名

ごんぎつねは、夜でも
昼でも、あたりの村へ
出てきて、いたずらば
かりしました。

小五
氏名

町には多くの人々がくら
していた。だが、あの朝、一
発の爆弾が町も人も、こ
の世から消してしまった。

小六
氏名

十二世紀という大昔に、まるで
漫画やアニメのような、こん
なに楽しく、とびきりモダン
な絵巻物が生み出された。

中
氏名

私の母は、毎月毎月、
欠かさず一枚の葉書を
私に寄こした。それは
字のない葉書であった。

高
氏名

これを見て、平家の方では、
船をたぎって感嘆の声をあげ、
源氏の方では、弓の弦を何度も鳴
らしてと歓声をあげた。

さい
氏 名

ぱ	ち	ぐ	
あ	よ	う	
	き		

小
一

氏 名

ひ	さ	い	
ろ	あ	い	
い			
せ	い	て	
か	こ	ん	
い	う	き	
へ			

小二

氏名

	が	ま	
	、	っ	名
	は	黒	前
	や	で	は
	か	お	ス
	っ	よ	イ
	た	ぐ	ニ
	。	の	一。

小三

氏名

店	の	
を	中	き
開	で	つ
き	お	つ
ま	と	き
し	や	は
た	の	、
。	お	森

小四

氏名

ごんぎつねは、夜でも
昼でも、あたりの村へ
出てきて、いたずらば
かりしました。

小五

氏名

町には多くの人々がくら
していた。だが、あの朝、
発の爆弾が町も人も、こ
の世から消してしまった。

十二世紀という大昔に、まるで

漫画やアニメのような、こん

なに楽しく、とびきりモダン

な絵巻物が生み出された。

小六

氏名

私の母は、毎月毎月、

欠かさず一枚の葉書を

私に寄ってきた。それは

字のなまい葉書であつた。

中

氏名

高

氏 名

これを見て、平家の方では、
船をたいて感嘆の声をあげ、
源氏の方では、弓の弦をかき鳴
らしてどくと歓声をあげた。